

Academic Year 2025 April Enrollment  
2025年度 4月入学

Graduate School of Medicine, Nagoya University

# 名古屋大学大学院医学系研究科博士課程

Guideline for Admission Selection

## 学生募集要項

(社会人入学を含む。)

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大の状況によっては、以下の予定が変更となる可能性があります。

第1回の実施が不可能な場合は第2回のみ実施となる予定です。

最新の情報は以下の URL にて必ずご確認ください。

[https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\\_J/admission/](https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/)

The examinations are to be held two times every academic year.  
学生募集は、2回に分けて行う。

This guideline is to be used both for the first time and second time.  
この学生募集要項は、第1回、第2回共通である。

Application Period  
願書受付期間

1st time June 3, 2024 – June 7, 2024  
第1回 2024年6月3日（月）～7日（金）

2nd time November 11, 2024 – November 15, 2024  
第2回 2024年11月11日（月）～11月15日（金）

Date of Entrance Examination  
試験日時

1st time August 1, 2024  
第1回 2024年8月1日（木）

2nd time December 17, 2024  
第2回 2024年12月17日（火）

Announcement of successful candidates  
合格発表

September 9, 2024  
9月9日（月）

January 21, 2025  
1月21日（火）

名古屋大学大学院

医学系研究科

## 名古屋大学大学院医学系研究科博士課程アドミッションポリシー

### (1) 入学者受入れの方針

豊かな人間性、高い倫理性、科学的論理性を備え、創造力に富む医学研究者へと成長するために必要な能力と資質を備えた学生を求めています。そのために、十分な基礎学力と専門知識のみならず、知的好奇心や科学的探究心をもって新たな分野を開拓するような意欲を持ち、物事を多面的に捉え深い洞察力を持って発展させることができる思考力を有した入学者を選抜します。

### (2) 選抜の基本方針

十分な基礎学力と専門知識を持ち、将来研究医・医学研究者として活躍する意欲と能力、資質を備えた人物を選抜します。学力試験と提出書類により、医学・生命科学に関連した英語の読解能力及び研究者としての基礎学力や必要な語学力を評価します。また、学力試験、提出書類、面接審査により専門知識のみならず、知的好奇心や科学的探究心をもって新たな分野を開拓するような意欲や、物事を多面的に捉え深い洞察力を持って研究を発展させることができる思考力を評価します。

個人情報保護に関しては、以下のとおり取り扱いますのでご了承願います。

#### 1. 利用目的

出願にあたって提供された氏名、住所その他個人情報は、次に掲げる目的に利用いたします。

- (1) 入学者選抜、合格発表、入学手続きなど、入学までの一連の業務を行うため。
- (2) 入学後の学籍関係（学生証交付、各種学籍処理、証明書発行等）、修学関係（履修登録、学業成績等）及びそれらの各種連絡通知を行うため。
- (3) その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務を行うため。

#### 2. 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限ることにいたします。

- (1) 本学入学者について、名簿作成及び各種連絡通知等に使用するために本学の校友会及び同窓会等に提供する場合。
- (2) 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合。

# 名古屋大学大学院医学系研究科博士課程学生募集要項

## 募集定員

2025年4月入学者 151名（第1回、第2回の合計分、社会人、MD・PhDコース等を含む）

- 注 1. 社会人とは病院、研究所、官公庁、教育施設等において医師、研究者等として勤務し、入学後もその身分を有する者をいう。
2. 昼夜開講制度による社会人入学志願者は、出願前に勤務先及び志望指導教授との十分な打ち合わせが必要である。
3. MD・PhDコースの募集については、10～11頁参照のこと。

## 出願資格

- (1) 大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者又は2025年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における18年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2025年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）
- ① 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
  - ② 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者
  - ③ 修士課程又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第99条第2項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を2025年3月31日までに受けることのできる者並びに前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者又は2025年3月31日までにその見込みのある者
  - ④ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者又は2025年3月31日までにその見込みのある者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる

- 目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 大学の医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程に 2025 年 3 月 31 日までに 4 年以上在学し、又は外国において学校教育における 16 年の課程若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を 2025 年 3 月 31 日までに修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (8) 本学大学院において、個別審査により、大学の、医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者
- (注) (6)④～(8)により出願する者は、23 ページを参照してください。

## Eligibility Requirements

Those who meet one of the following qualifications are eligible to apply for Doctoral Course.

- (1) Have graduated or will graduate from a university program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences (limited to those whose minimum duration of study is six years), or veterinary medicine by March 31, 2025.
- (2) Have completed or will complete 18 years of formal education in a foreign country by March 31, 2025.
- (3) Have completed or will complete 18 years of formal education of a foreign country in Japan by taking courses offered by a school of said foreign country by distance education by March 31, 2025.
- (4) Have completed or will complete a course of study in Japan at an educational institution positioned under the schooling system of a foreign country as offering university programs (limited to those where persons who have completed the program are treated as having completed 18 years of schooling of said foreign country) and designated separately by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology by March 31, 2025.
- (5) Have been conferred or will confer a degree equivalent to a bachelor's degree through attending an overseas university or other overseas school (limited to those whose education and research activities have been evaluated by persons who have been certified by the relevant country's government or a related institution, or have been separately designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology as being equivalent to such) and graduated from a program that requires 5 or more years to complete (Includes graduating from a program implemented by the relevant overseas school while living in Japan through distance learning, as well as graduating from a program implemented by an educational facility established with the relevant overseas country's school education system and has received the designation mentioned above) by March 31, 2025.
- (6) Have designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (as prescribed by The Ministry of Education, Science, Sports and Culture Public Notice No. 39 of 1955).
  - ① Those who have completed an undergraduate program in either medicine or dentistry at a university in accordance with the former University Decree (1918, Imperial Edict No. 388).
  - ② Those who have graduated from National Defense College in accordance with the Ministry of Defense Establishment Law (1954, Law No. 164).
  - ③ Those who have completed a master's program or a professional graduate school program which stated in accordance with the School Education Act (1947, Law No. 26) Article 99, Item 2 / Those qualified to receive a master's degree, or those who have been enrolled for two years or more in a consistent five-year doctoral program which is not divided into two-year master's program and three-year doctoral program, have obtained more than 30 credits there and completed required research work by March 31, 2025.
  - ④ Those who have two or more subsequent years of a research experience at a university or research institution after graduated from a university (except for a veterinary medicine program at a graduate school or specialty school, or programs at a graduate school or non-degree program in medicine, dentistry or pharmacy founded in order to cultivate practical clinical ability), or after completed 16 years of education at a foreign school, and those who also have been recognized by their research achievement to have academic ability equivalent or superior to that of those who have graduated from a university in medical program, dentistry or pharmacy program designed in order to cultivate practical clinical ability.
- (7) Have been enrolled in a program in medicine, dentistry, pharmaceutical sciences (limited to those whose minimum duration of study is six years), or veterinary medicine at a university for at least four years or persons who have completed 16 years of schooling in a foreign country or a course of study in Japan at an educational institution positioned under the schooling system of a foreign country as offering university programs (limited to those where persons who have completed the program are

treated as having completed 16 years of schooling of said foreign country) by March 31, 2025 and designated separately by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, who are found to have acquired the designated credits at a graduate school of the University with an excellent academic record.

- (8) Have been recognized by Graduate School of Medicine based on individual screening of qualifications as having equal academic abilities as a university graduate, and of an age not less than 24 by March 31, 2025.

Notice 1: Those who apply by the above requirement item (6) ④, (7) or (8) must refer to the page “Preliminary Screening of Eligibility.”



## 第 1 回用

### 願書受付期間

2024年6月3日(月)～7日(金)まで(必着)

受付は、9時～16時までとします。(12時～13時までは除く)。

(注)

郵送の場合は、本研究科所定の封筒で簡易書留としてください。

郵送先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

### 試験科目、試験日時及び試験場所

試験科目	試験日時	試験場所
外国語(英語)	2024年8月1日(木)	基礎研究棟 講義室 (変更の可能性あり)
専門科目		
		11:30～12:30

(注) 外国語試験の辞書の持ち込みは認めません。

各試験開始時間の20分前までには着席してください。携帯電話、スマートフォン、電子機器は全て電源を切り鞆に入れること。

ただしMD・PhDコースの試験科目、試験日時及び試験場所は下記のとおりとします。

試験科目	試験日時	試験場所
面接	2024年8月1日(木)	13:30～
		基礎研究棟2階ゼミ室

※ MD・PhDコース募集の詳細は、本募集要項の10ページ及び11ページを参照すること。

### 合格発表

2024年9月9日(月)10時

ホームページに掲載するとともに、本人あて通知します。

[https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\\_J/admission/pass/](https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/admission/pass/)

### 入学手続

日時：2025年3月14日(金)10時～11時30分、13時～15時

場所：医学部・医学系研究科学務課大学院係



## 第 1 回用

### その他

- 出願書類を郵送する場合は、本研究科所定の封筒で必ず書留郵便とし、願書受付期間内に必着のこと。期間後は受け付けません。
- 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- 出願手続き後は、書類内容の変更は認めません。また、出願書類の返還及び検定料の払い戻しはしません。
- 受験票については、2024年7月下旬に発送します。
- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)です。

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

- 社会人入学の適用希望者は、「受験許可書」とは別に、入学手続き時に、所属長名での「入学許可書」を改めて提出していただきます。
- 障害があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、事前にその旨を学務課大学院係へ申し出てください。
- 入学試験に関する照会先

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

電話 (052) 744-2431

E-mail: med@t.mail.nagoya-u.ac.jp



## 第2回用

### その他

- 出願書類を郵送する場合は、本研究科所定の封筒で必ず書留郵便とし、願書受付期間内に必着のこと。期間後は受け付けません。
- 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- 出願手続き後は、書類内容の変更は認めません。また、出願書類の返還及び検定料の払い戻しはしません。
- 受験票については、2024年12月上旬に発送します。
- 入学料は282,000円(予定)、授業料前期分は267,900円(年額535,800円)(予定)です。

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

- 社会人入学の適用希望者は、「受験許可書」とは別に、入学手続き時に、所属長名での「入学許可書」を改めて提出していただきます。
- 障害があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、事前にその旨を学務課大学院係へ申し出てください。
- 入学試験に関する照会先

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部・医学系研究科学務課大学院係

電話 (052) 744-2431

E-mail: med@t.mail.nagoya-u.ac.jp

## 博士課程教育プログラム I: MD・PhDコースPlan A募集要項

### 目 的

医学生物学の進歩や医学医療の高度化、専門化に伴い、早期に研究を開始して、医学医療の急速な進歩や社会的要請に対応できる医学研究者育成の機会を設ける必要があります。医学研究の志向性が高い優秀な医学生に対して、飛び入学により大学院に入学して、若い時期に学位を取得することを可能にします。

### 対 象 者

出願時に、名古屋大学医学部医学科に在籍する4年次又は5年次の学生で、成績優秀かつ研究志向の学生を対象とします。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとします。医学部医学科卒業後は、同一の教室に戻り、さらに研究を推進することが期待されています。しかし、臨床医学領域を含む他の研究室に移り新たな研究分野を開拓すること、さらに、リサーチマインドを持った臨床医として活躍することを妨げるものではありません。医学科推薦入学生は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めてきており期待に応えることを望みます。

募集人員：若干名

### 選考方法

原則、研究指導を受けた教員による推薦状を添付してください。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行います。

### 履修体制

医学部を一旦休学して、医学系研究科に入学し、3～4年間で修了および博士号を取得します。その後、本人の意志により復学します。大学院を中途退学し、医学部に復帰することも可能です。

### 指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講をする権利を有します。履修科目等は既存の規定に準拠します。

### 出願手続等

当コース（MD・PhDコース）の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の6ページ第1回用及び8ページ第2回用のとおりとします。

願書右上空欄に「MD・PhDコースPlan A希望」と記入してください。

### 経済的支援

本コースに入学する学生は、「博士課程スカラーシッププログラム:基礎医学系研究者養成コース奨学生」の選考対象となります。スカラーシッププログラムを希望する者は、応募手続等に従ってください。

## 博士課程教育プログラム II: MD・PhDコースPlan B募集要項

### 目 的

研究志向が強い医学部医学科卒業生に、臨床講座の様々な制約にとらわれることなく、できるだけ早い時期に、かつ自由に研究活動に専念できる環境を提供します。本プログラム修了後は、培った研究能力を医学部の中で生かせるように、研究科として支援します。

入学者が将来臨床教室への入局を考えている場合は、臨床教室のと基礎教室の両教授は定常的に連携をとり、総合的な指導方針の立案に参画します。また、臨床教室内のカンファレンス等への自由な参加につき保証します。さらに経済的なサポートに関しても必要に応じて両教室の教授は協議を行います。

### 対 象 者

応募時に医学部医学科卒業後2年以内までの医師とします。専門領域は基礎医学領域、統合医薬学領域のいずれかとします。本学医学科3年次編入者は本コースの選択をすることを入試面接時より強く求めてきており期待に応えることを望みます。

募集人員：若干名

### 選考方法

本学卒業生の場合は研究指導を受けた教員による推薦状を願書に添付してください。他大学卒業生の場合は、推薦状を必須としません。入学試験は通常の試験科目の代わりに面接を行います。

### 指導体制

基盤医科学特論・ベーシックトレーニングなどすべての博士課程教育プログラムを優先的に受講する権利を有します。履修科目等は既存の規定に準拠します。

### 出願手続等

当コース（MD・PhDコース）の選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項の6ページ第1回用及び8ページ第2回用のとおりとします。

願書右上空欄に「MD・PhDコースPlan B希望」と記入してください。

### 経済的支援

本コースに入学する学生は、「博士課程スカラーシッププログラム:基礎医学系研究者養成コース奨学生」の選考対象となります。

スカラーシッププログラムを希望する者は、応募手続等に従ってください。

## 博士課程スカラシッププログラム

### 基礎医学系研究者養成コース（武田科学振興財団医学博士課程奨学生） 募集要項

#### 目 的

医学部医学科を卒業した者のうち、研究志向の強い者に、できるだけ早い時期に自由に研究活動に専念できる環境を整備するとともに、医学医療の急速な進歩に対応するため、基礎医学ならびに社会医学研究者の育成は急務となっています。

社会的要請に対応できる基礎医学ならびに社会医学研究者を育成するため、医師免許を保有し、研究志向が強い優秀な医師に対して、若い時期に基礎系の大学院に入学し、医学的知識を生かして研究に専念し、将来の基礎医学ならびに社会医学研究を担うことのできる若手研究者育成を目指します。

#### 対 象 者

基礎医学教室または社会医学教室の大学院博士課程入学者のうち、日本の医学部医学科卒業者で年齢30歳以下の医師を対象とします。

募集人員：2名

#### 選考方法

入学願書提出時に希望をとり、受験資格の審査と平行して確認を行います。本コースの受け入れの可否に関しては、希望する基礎医学系、社会医学系教室の教授の推薦書、志願理由書および大学院入学試験の成績を参考にして、「武田科学振興財団医学博士課程奨学金募集要項」に基づき、審査委員会で決定します。なお、入学試験は通常の博士課程応募要項に沿って受験してください。

#### 指導・履修体制

専攻科目は、実際に研究指導を受ける基礎医学系または社会医学系専門分野の科目とし、その他の履修科目等は既存の規定に準拠します。年に一度のメンター会議に研究の進捗状況を報告するとともに研究環境に関する報告を行います。

#### 応募手続等

当研究者養成コースの選抜に係る願書受付期間、試験科目・日時及び場所、合格発表等の詳細は、本募集要項のとおりとします。

願書右上空欄に「基礎医学系研究者養成コース希望」と記入してください。

#### 経済的支援

本プログラムに参加する学生は、「基礎医学系研究者養成コース奨学生（武田科学振興財団医学博士課程奨学生）」として、在学期間中は月額300,000円の奨学金が支給されます。ただし、日本学術振興会特別研究員との併給は認められません。

## 他大学・他研究科との連携教育プログラム各種の募集

### 東海がん専門医療人材養成プラン（東海がんプロ）

本研究科は、文部科学省補助事業の「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」の東海地区拠点として採択されており、博士課程に入学し、4年間で学位を取得すると同時に、がん専門医療人の養成を目指します。東海3県の他大学で開講される講義をオンラインで受講することができます。

「次世代がん医療コース」、「がん予防推進コース」、「先進がん治療開発研究コース」の3つのコースがあり、入学後も随時募集しています。受講希望者は、がんプロ推進室へご連絡ください。

<https://tokaigannpro.com>



### 情報・生命医科学コンボリューション

#### on グローカルアライアンス卓越大学院（CIBoG）

生命医科学と情報科学をコンボリューションし（畳み込んで）、より相乗的・実用的な融合教育を目指します。本プログラムは、名古屋大学（医学系研究科・生命農学研究科・情報学研究科・創薬科学研究科）と岐阜大学（自然科学技術研究科）にまたがり、個別化予防を創造し社会実装する研究者・行政官・アントレプレナー（知のプロフェッショナル）を育成します。

本履修生は、授業料免除等の経済的支援のほか、海外での学会発表支援や本プログラムが実施する活動に参加するための費用等支援を行っています。

募集期間：4月上旬（募集の詳細はホームページでご確認ください）

<https://cibog.med.nagoya-u.ac.jp/>



### 東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業（新SPRING）

「東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業」では、知識基盤社会を先導していく、あるいは世界・日本が直面する課題を解決するといった、さまざまな形態で将来の社会に貢献する博士人材の育成を目的としています。

本事業では、優秀な学生に経済的支援を行うことで、研究に専念できる環境を用意します。

また、専門の異なる博士課程学生や海外研究者、価値観の異なるメンター等との交流によって、複眼的視野の獲得とともに、人的ネットワークを拡大し、自身の発想に基づく新たな研究展開や融合研究の創出・進展を促します。

経済支援：研究専念支援金（月額18万円）＋研究費（年額25万円）

※ さらに優秀な学生には、審査の上、増額する制度があります。

募集期間：1月下旬～2月下旬頃（募集の詳細はホームページでご確認ください）

[https://dec.nagoya-u.ac.jp/spring\\_information](https://dec.nagoya-u.ac.jp/spring_information)



# 機 構

名古屋大学大学院医学系研究科は、昭和30年に設置された。この研究科は生理系（7講座）、病理系（3講座）、社会医学系（4講座）、内科系（7講座）、外科系（7講座）の計5専攻、28講座で構成され医学研究者等を育成して今日に至った。しかし、21世紀の先端医学と高度医療を担う人材を養成することを目的に、旧来の閉鎖的な小講座制による学部主導の研究体制から、先端化・多様化した現代医学に即する複数の基幹専門分野と広域連携分野を含む大講座制と可塑性に富む新しい専攻を基礎とする大学院主導の包括的かつ開放的な研究体制へと改組すべく、平成10年度から3年次計画で大学院機構の整備を行い、12年度に4専攻から成る新博士課程（平成16年度から医学博士課程に名称変更）の体制が確立した。また13年度には医科学専攻（修士課程）を設置した。25年度に統合医薬学関連講座の創設に伴い、領域融合型教育研究の推進を目的として4専攻を1専攻に統合し、基礎医学領域・臨床医学領域・統合医薬学領域の3領域を設置した。

<b>博士課程</b> <b>総合医学</b> (平成25年度設置)	<b>修士課程</b> <b>医科学</b> (平成13年度設置)
--	---

## 修士課程

1. 医科学専攻 Department of Medical Science	入学定員 Admission	20名
--	----------------	-----

## 博士課程

1. 総合医学専攻 Department of Integrated Medicine	入学定員 Admission	151名
2. 名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻 International Collaborative Program in Comprehensive Medical Science between Nagoya University and the University of Adelaide	入学定員 Admission	4名
3. 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻 International Collaborative Program in Comprehensive Medical Science between Nagoya University and Lund University	入学定員 Admission	4名
4. 名古屋大学・フライブルグ大学国際連携総合医学専攻 International Collaborative Program in Comprehensive Medical Science between Nagoya University and the University of Freiburg	入学定員 Admission	2名

名古屋大学では、知識基盤社会をリードする卓越した博士人材育成をめざし、世界のトップ大学との研究ネットワークを基盤とした国際共同プログラムを推し進めています。医学系研究科の博士課程には、海外連携大学との研究ネットワークを基盤とした以下複数の国際共同学位プログラムが設立・運営されています。学生は海外有名大学を含む2つの大学・研究室に在籍することで研究テーマを多面的な観点から検討・議論し、同時に異なる文化、生活様式等を体験することが可能であり、問題を解決するコミュニケーション能力とマネジメント能力を身につけることが期待されます。

### ・ジョイントディグリープログラム（国際連携総合医学専攻）

本学及び海外連携大学との間で開設された単一の教育プログラムで、修了要件を満たした際に連携する2大学が共同で単一の学位（博士）を授与するもの。通常と同じ4年間の大学院在籍期間において、12ヶ月以上の連携大学への留学を必要とします。同一の論文を各大学の学位論文とすることが可能です。現在オーストラリア・アデレード大学、スウェーデン・ルンド大学、ドイツ・フライブルグ大学との3つの国際連携総合医学専攻が開設・運営されています。総合医学専攻とは異なる独立した専攻ですが、総合医学専攻1年次への入学後、所定の審査を経て国際連携総合医学専攻への転専攻が可能です。

### ・ダブルディグリープログラム

本学及び海外連携大学において、各大学が開設した教育プログラムを修了し各大学の学位取得要件を満たした際に、各大学がそれぞれ学位（博士）を授与するものです。連携大学で修得した学業単位が最大10単位まで認定され、連携大学への12ヶ月以上の留学と両大学へそれぞれ異なる学位論文の提出を必要とします。現在医学系研究科総合医学専攻と香港中文大学医学部博士課程との間で1プログラムが開設されています。

詳しくは以下ホームページをご参照ください。内容、詳細については、医学系研究科国際医学教育学（国際連携室）へお問合せください。

ジョイントディグリープログラム

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/jdp/>

医学系研究科国際医学教育学（国際連携室）

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/intlexch/japanese/education/international.html>



# 基礎医学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
生物化学 Biological Chemistry	分子生物学 Molecular Biology	教授 Prof. 島田 緑 Shimada, Midori
	分子細胞化学 Molecular and Cellular Biology	
微生物・免疫学 Microbiology and Immunology	分子病原細菌学 Bacteriology	教授 Prof. 柴山 恵吾 Shibayama, Keigo
	分子細胞免疫学 Immunology	教授 Prof. 西川 博嘉 Nishikawa, Hiroyoshi
	ウイルス学 Virology	教授 Prof. 木村 宏 Kimura, Hiroshi
先端応用医学(協力) Advanced Medical Science	機能分子制御学 Molecular Biochemistry 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	教授 Prof. 岡島 徹也 Okajima, Tetsuya
	神経遺伝情報学 Neurogenetics 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	
	機能再生医学 Functional Regenerative Medicine 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 先端応用医学部門	
	システム生物学 Systems Biology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 細胞情報統合解析部門	
(工学)	生物情報解析工学 Bioinformatics Analysis	教授 Prof. 本多 裕之 Honda, Hiroyuki
実験動物科学(協力) Laboratory Animal Science	実験動物科学 Laboratory Animal Science 附属医学教育研究支援センター 実験動物部門	
細胞科学 Cell Science	統合生理学 Integrative Physiology	教授 Prof. 中村 和弘 Nakamura, Kazuhiro
	細胞生理学 Cell Physiology	教授 Prof. 久場 博司 Kuba, Hiroshi
	分子細胞薬理学 Molecular and Cellular Pharmacology	
神経科学(協力) Neuroscience	神経情報薬理学 Neuropharmacology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 神経疾患病態統御部門	教授 Prof. 深田 正紀 Fukata, Masaki
腫瘍病態学(協力) Oncology	分子腫瘍学 Molecular Oncology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 腫瘍病態統御部門	教授 Prof. 鈴木 洋 Suzuki, Hiroshi
	腫瘍生物学 Cancer Biology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 腫瘍病態統御部門	教授 Prof. 近藤 豊 Kondo, Yutaka
高次神経統御学(協力) Higher Nervous Control	分子神経科学 Molecular/Cellular Neuroscience 環境医学研究所	教授 Prof. 竹本さやか Takemoto, Sayaka
	免疫代謝学 Immunometabolism 環境医学研究所	教授 Prof. 菅波 孝祥 Suganami, Takayoshi
器官系機能調節学(協力) Regulation of Organ Function	神経性調節学 Neural Regulation 環境医学研究所	教授 Prof. 笠井 淳司 Kasai, Atsushi
	内分泌代謝学 Endocrinology 環境医学研究所	教授 Prof. 林 良敬 Hayashi, Yoshitaka
分子・細胞適応学(協力) Molecular and Cellular Adaptation	人類遺伝・分子遺伝学 Human Genetics and Molecular Biology 環境医学研究所	教授 Prof. 荻 朋男 Ogi, Tomoo
	病態神経科学 Neuroscience and Pathobiology 環境医学研究所	教授 Prof. 山中 宏二 Yamanaka, Koji
機能形態学 Anatomy and Cell Biology	分子細胞学 Molecular Cell Biology	教授 Prof. 和氣 弘明 Wake, Hiroaki
	機能組織学 Functional Anatomy and Neuroscience	
	細胞生物学 Cell Biology	教授 Prof. 宮田 卓樹 Miyata, Takaki
病理病態学 Pathology	生体反応病理学 Pathology and Biological Responses	教授 Prof. 豊國 伸哉 Toyokuni, Shinya
	腫瘍病理学 Tumor Pathology	
発生・再生医学(協力) Development	分子病理学 Molecular Pathology 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター 発生・先端応用医学部門	教授 Prof. 榎本 篤 Enomoto, Atsushi
社会生命科学 Social Life Science	法医・生命倫理学 Legal Medicine and Bioethics	教授 Prof. 石井 晃 Ishii, Akira
	環境労働衛生学 Occupational and Environmental Health	教授 Prof. 加藤 昌志 Kato, Masashi
	予防医学 Preventive Medicine	教授 Prof. 若井 建志 Wakai, Kenji
	国際保健医療学・公衆衛生学 Public Health and Health Systems	教授 Prof. 八谷 寛 Yatsuya, Hiroshi
	医療行政学 Healthcare Administration	教授 Prof. 山本 英子 Yamamoto, Eiko

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
健康増進医学(協力) Health Promotion Medicine	健康栄養医学 Human Nutrition 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石黒 洋 Ishiguro, Hiroshi 教授 Prof. 山本 明子 Yamamoto, Akiko
	健康スポーツ医学 Sports Medicine 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 小池 晃彦 Koike, Teruhiko
	精神病理学・精神療法学 Psychopathology and Psychotherapy 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 岡田 暁宜 Okada, Akiyoshi
	健康運動科学 Exercise and Sports Physiology 総合保健体育科学センター	教授 Prof. 石田 浩司 Ishida, Koji 教授 Prof. 片山 敬章 Katayama, Keisho
老化基礎科学(連携) Aging Research	老化基礎科学 Molecular Aging Research 国立長寿医療研究センター	連携教授 Adjunct Prof. 丸山 光生 Maruyama, Mitsuo
	認知機能科学 Cognitive Function Research 国立長寿医療研究センター	連携教授 Adjunct Prof. 中村 昭範 Nakamura, Akinori 連携教授 Adjunct Prof. 櫻井 孝 Sakurai, Takashi
免疫不全統御学(連携) HIV and AIDS	免疫不全統御学 HIV and AIDS 国立病院機構名古屋医療センター	連携教授 Adjunct Prof. 岩谷 靖雅 Iwatani, Yasumasa
神経生化学(連携) Neurochemistry	神経生化学 Neurochemistry 愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所	連携教授 Adjunct Prof. 浅井 真人 Asai, Masato 連携教授 Adjunct Prof. 永田 浩一 Nagata, Koichi
	がん疫学・遺伝学講座(連携) Cancer Epidemiology and Prevention	がん記述疫学 Descriptive Cancer Epidemiology 愛知県がんセンター研究所
がん分析疫学 Cancer Epidemiology 愛知県がんセンター研究所		連携教授 Adjunct Prof. 松尾恵太郎 Matsuo, Keitaro
腫瘍遺伝学 Cancer Genetics 愛知県がんセンター研究所		
がん分子病因・病態学講座(連携) Cancer Pathobiology and Informatics	がん病態生理学 Cancer Physiology 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 青木 正博 Aoki, Masahiro
	がん分子病因学 Molecular and Cellular Oncology 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 関戸 好孝 Sekido, Yoshitaka
	がんシステム情報学 Cancer Informatics 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 山口 類 Yamaguchi, Rui
がん先端診断・治療開発学講座(連携) Cancer Diagnostics and Therapeutics	標的探索・治療学 Target and Drug Discovery 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 小根山千歳 Oneyama, Chitose
	細胞腫瘍学 Cellular Oncology 愛知県がんセンター研究所	
	がん免疫ゲノム学 Cancer Immunogenomics 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 松下 博和 Matsushita, Hirokazu
	先端がん診断学 Advanced Cancer Diagnostics 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 田口 歩 Taguchi, Ayumu
	先端がん標的治療学 Advanced Cancer Therapeutics 愛知県がんセンター研究所	連携教授 Adjunct Prof. 衣斐 寛倫 Ebi, Hiromichi
	応用ゲノム病理学 Translational Molecular Pathology 愛知県がんセンター研究所	

# 臨床医学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
病態内科学 Internal Medicine	血液・腫瘍内科学 Hematology and Oncology	教授 Prof. 清井 仁 Kiyoi, Hitoshi
	循環器内科学 Cardiology	教授 Prof. 室原 豊明 Murohara, Toyoaki
	消化器内科学 Gastroenterology	教授 Prof. 川嶋 啓揮 Kawashima, Hiroki
	呼吸器内科学 Respiratory Medicine	教授 Prof. 石井 誠 Ishii, Makoto
	糖尿病・内分泌内科学 Endocrinology and Diabetes	教授 Prof. 有馬 寛 Arima, Hiroshi
	腎臓内科学 Nephrology	教授 Prof. 丸山 彰一 Maruyama, Shoichi
高次医用科学 High-Technology Application of Medicine	量子医学 Radiology	教授 Prof. 長縄 慎二 Naganawa, Shinji
	量子介入治療学 Interventional and Therapeutic Radiology	
	放射線治療学 Radiation Oncology	
	臓器病態診断学 Pathology and Laboratory Medicine	教授 Prof. 加留部謙之輔 Karube, Kennosuke
	病態構造解析学 Diagnostic Pathology	
	がん薬物療法学 Clinical Oncology and Chemotherapy	
脳神経病態制御学 Clinical Neurosciences	神経内科学 Neurology	教授 Prof. 勝野 雅央 Katsuno, Masahisa
	精神医学 Psychiatry	教授 Prof. 池田 匡志 Ikeda, Masashi
	脳神経外科学 Neurosurgery	教授 Prof. 齋藤 竜太 Saito, Ryuta
	脳神経先端医療開発学 Frontier Surgical Neuroscience	
	脳血管内治療学 Endovascular Neurosurgery	
頭頸部・感覚器外科学 Head and Neck and Sensory Organ Medicine	眼科学 Ophthalmology	教授 Prof. 西口 康二 Nishiguchi, Koji
	感覚器障害制御学 Protective Care for Sensory Disorders	
	耳鼻咽喉科学 Otorhinolaryngology	教授 Prof. 曾根三千彦 Sone, Michihiko
	顎顔面外科学 Maxillofacial Surgery	教授 Prof. 日比 英晴 Hibi, Hideharu
病態外科学 Surgery	腫瘍外科学 Surgical Oncology	教授 Prof. 江畑 智希 Ebata, Tomoki
	血管外科学 Vascular and Endovascular Surgery	教授 Prof. 坂野比呂志 Banno, Hiroshi
	消化器外科学 Gastroenterological Surgery	教授 Prof. 小寺 泰弘 Kodera, Yasuhiro
	乳腺・内分泌外科学 Breast and Endocrine Surgery	
	移植外科学 Transplantation Surgery	
	心臓外科学 Cardiac Surgery	教授 Prof. 六鹿 雅登 Mutsuga, Masato
	呼吸器外科学 Thoracic Surgery	教授 Prof. 芳川 豊史 Yoshikawa, Toyofumi
	小児外科学 Pediatric Surgery	教授 Prof. 内田 広夫 Uchida, Hiroo
	泌尿器科学 Urology	教授 Prof. 赤松 秀輔 Akamatsu, Shusuke
	整形外科学 Orthopaedics	教授 Prof. 今釜 史郎 Imagama, Shiro
	リウマチ学 Rheumatology	
運動・形態外科学 Musculoskeletal and Cutaneous Surgery	人間拡張・手の外科学 Human Enhancement & Hand Surgery	教授 Prof. 山本美知郎 Yamamoto, Michiro
	皮膚科学 Dermatology	教授 Prof. 秋山 真志 Akiyama, Masashi
	形成外科学 Plastic and Reconstructive Surgery	
生体管理医学 Biomedical Regulation	麻酔・蘇生医学 Anesthesiology	
	臨床感染統御学 Infectious Diseases	教授 Prof. 八木 哲也 Yagi, Tetsuya
	救急・集中治療医学 Emergency and Critical Care Medicine	教授 Prof. 松田 直之 Matsuda, Naoyuki
病態医療学(協力) Clinical Management Medicine	手術医療学 Operation Medicine 病院 手術部	
	細胞治療医学 Cell Therapy Medicine 病院 輸血部	教授 Prof. 松下 正 Matsushita Tadashi
	病理組織医学 Anatomical Pathology 病院 病理部	
	光学医療学 Diagnostic and Therapeutic Endoscopy 病院 光学医療診療部	
	放射線医療学 Clinical Radiology 病院 放射線部	
(情報)	画像情報診断・工学 Diagnostic Medical Image Processing	教授 Prof. 森 健策 Mori, Kensaku

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
発育・加齢医学 Medicine in Growth and Aging	小児科学 Pediatrics	教授 Prof. 高橋 義行 Takahashi, Yoshiyuki
	発達・老年精神医学 Developmental and Geriatric Psychiatry	
	地域在宅医療学・老年科学 Community Healthcare and Geriatrics	教授 Prof. 梅垣 宏行 Umegaki, Hiroyuki
	産婦人科学 Obstetrics and Gynecology	教授 Prof. 梶山 広明 Kajiyama, Hiroaki
	総合診療医学 General Medicine	
周産母子医学(協力) Maternal and Perinatal Care	周産母子医学 Maternal and Perinatal Care 病院 周産母子センター	
親と子どもの精神医学(協力) Psychiatry for Parents and Children	親と子どもの心療学 Psychiatry for Parents and Children 病院 親と子どもの心療科	
総合管理医学 Comprehensive Ambulatory Medicine	総合医学教育学 Medical Education 医学部附属総合医学教育センター	教授 Prof. 錦織 宏 Nishigori, Hiroshi
	医療の質・患者安全学 Quality and Patient Safety 病院 医療の質・安全管理部	教授 Prof. 長尾 能雅 Nagao, Yoshimasa
	国際医学教育学 International Medical Education 国際連携室	教授 Prof. 粕谷 英樹 Kasuya, Hideki
	臨床研究教育学 Clinical Research Education	
総合小児医療学(連携)	総合小児医療学 Comprehensive Pediatric Medicine あいち小児保健医療総合センター	連携教授 Adjunct Prof. 伊藤 浩明 Ito, Komei 連携教授 Adjunct Prof. 鬼頭 浩史 Kitoh, Hiroshi

## 統合医薬学領域

大講座名 Field	専門分野 Division	担当教授 Professors
分子医薬学(協力)	薬物動態解析学 Molecular Pharmacokinetics 環境医学研究所	
	分子機能薬学 Molecular Pharmaco-Biology 環境医学研究所	教授 Prof. 益谷 央豪 Masutani, Chikahide
	トキシコゲノミクス Toxicogenomics	
臨床医薬学	医療薬学 Neuropsychopharmacology and Hospital Pharmacy	
	化学療法学 Clinical Oncology and Chemotherapy	教授 Prof. 安藤 雄一 Ando, Yuichi
	生物統計学 Biostatistics	教授 Prof. 松井 茂之 Matsui, Shigeoyuki

※この表は、2024年4月1日現在のものである。

## 本研究科との協定機関

・名城大学	客員教授 Visiting Prof. 野田 幸裕 Noda, Yukihiro
	客員教授 Visiting Prof. 岡本 浩一 Okamoto, Hirokazu
	客員教授 Visiting Prof. 灘井 雅行 Nadai, Masayuki
・大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 生理学研究所	
・独立行政法人 医薬品医療機器総合機構	客員教授 Visiting Prof. 宇山 佳明 Uyama, Yoshiaki
・大学共同利用機関法人 情報システム研究機構 統計数理研究所	客員教授 Visiting Prof. 藤澤 洋徳 Fujisawa, Hironori
	客員教授 Visiting Prof. 吉田 亮 Yoshida, Ryo
	客員教授 Visiting Prof. 原 健記 Hara, Takeki
・ノバルティス ファーマ株式会社	客員教授 Visiting Prof. 廣瀬 徹 Hirose, Toru
	客員教授 Visiting Prof. 李 堯 Lee, Leo
・アステラス製薬株式会社	

## 出願書類

次の書類を一括して医学部・医学系研究科学務課大学院係へ提出してください。

改姓等により修了証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本（外国籍の場合は、これに相当する書類）を添付してください。

提出書類（必要数）	○：必須 △：該当者のみ提出	
入(進)学願書及び履歴書 (1通)	○	所定用紙に必要事項を記入してください。 専攻・専門分野の決定に当たっては、出願前にその専門分野の教授(准教授)の了承を得てください。
志願理由書 (1通)	○	所定用紙。
卒業/修了(見込)証明書 (1通)	○	最終出身校の卒業又は修了(見込)証明書。 (名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は不要)
成績証明書 (1通)	○	最終出身校で作成し、厳封したもの。 (名古屋大学医学部・医学系研究科修士課程出身者は不要)
受験票・写真票 (1通)	○	所定用紙。
写真 (2枚)	○	出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmの写真で、上半身・脱帽・正面向きのものを2枚用意し、入(進)学願書及び写真票の所定欄に貼付してください。
安全保障輸出管理にかかる 「類型該当性の自己申告書」 (1通)	○	所定様式の「類型該当性の自己申告書」の裏面にあるフローチャートを参照のうえ作成し提出してください。各類型に該当する場合はエビデンス資料も提出すること。 ※「類型該当性の自己申告書」は、該当の有無に関わらず、出願者は全員必ず提出してください。
受験許可書	△	受験期日において有職の者は必ず提出してください。許可書への署名押印は受験に際して許可を与えられる者であれば可とします。
返信用封筒 (本研究科所定のもの(3枚))	○	受験票送付用(1枚)及び合否通知用(1枚) 本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、それぞれ354円分の切手を貼付してください。 入(進)学手続の通知用(1枚) 本人の郵便番号・住所・氏名を明記し、510円分の切手を貼付してください。 印字されている「様」を削除したり、「行」に修正したりしないでください。 *郵便料金が改訂された場合は、改訂後の料金分の切手を貼付してください。
パスポートの写し 在留カード両面の写し 住民票 (1通) (外国人の方のみ提出)	△	日本国籍を持っていない者は、パスポートの顔写真の載っているページの写しを提出してください。また、在留外国人の方は、在留カードの両面の写しと外国人登録における在留資格を明記した市区町村長の発行した住民票を提出してください。
検定料 30,000円 別途、払込手数料(コンビニ払い:750円、クレジットカード:1,300円)が必要です。	○	次ページ(20ページ)を参照のうえ、払い込んでください。払込後、「収納証明書」を入(進)学願書の所定欄に貼ってください。 ただし、本学大学院博士課程(前期課程)又は修士課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、入学検定料を要しません。また、国費外国人留学生は納入を要しないので「国費外国人留学生証明書」を提出してください。

※ 出願書類として求められる文章等を生成AIにより作成することは認めない。

※ 日本語・英語以外の言語で作成された卒業/修了(見込)証明書および成績証明書については、原本のほかに発行機関である学校又は当局が発行した英語の書類を提出すること。学校又は当局がこれを行わない場合は、外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校又は当局が同じであることを証明する必要がある。

※ MD・PhDコース基礎医学系研究者養成コース(武田科学振興財団医学博士課程奨学生)の志願者は、上記のほか、推薦書も提出してください。

# コンビニ・クレジットカードでの入学検定料支払方法

コンビニ端末で直接お支払の場合(インターネット不要) ※日本国内のみ

クレジットカードでお支払の場合

1 お申込み

**セブン-イレブン**  
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

↓

入学検定料等支払

**LAWSON Loppi** **MINISTOP Loppi**

<https://www.lawson.co.jp>  
<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

↓

学び・教育・各種検定試験

↓

大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

<パソコン・スマートフォン>

本学「入学検定料支払い」ページにアクセス



<https://e-apply.jp/n/nagoya-u51/>



申し込み から

画面の指示に従って出願する入試を選んだ後、基本情報を入力。

入力内容が表示されます。間違いがなければ、次のページで表示される「受付番号(12桁)」を必ず控えたうえ、お支払い画面に進んでください。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込を確定する前に、内容をよくご確認ください。

クレジットカードでお支払い



●お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、前段の画面で入力する基本情報は、必ず受験生本人のものを入力してください。


名古屋大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

\*漢字氏名入力欄において、漢字氏名のない方はカナ入力してください。  
\*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

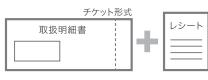
①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



※お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。  
※お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。  
※すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

お支払い後に上記URLまたは支払い完了メールに記載されたURLへアクセス(※1)し、

「**収納証明書の印刷**」からPDFファイルをダウンロードの上、印刷してください。


※1:お申込の際に発行された「受付番号(12桁)」が必要です。

上記URLからアクセス

※PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り、志願票の「入学検定料収納証明書貼付欄」に貼付して郵送ください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭や医学部・医学系研究科ではお応えできません。

## Application Documents

The following documents should be submitted to the Admission Office of Graduate School of Medicine by registered mail or in person during the application period.

Please fill out in Japanese or English and send the original forms provided in this application guidebook.

- (1) Application Form for Admission and Curriculum Vitae (both side printing / prescribed form / 1 copy): Applicants must decide their specialized area for research in advance.  
Approval by the professor or associate professor of the field is required.
- (2) Purpose of Application (prescribed form / 1 copy)
- ※(3) Certificate of graduation / expected graduation from the most recent graduating university (1 original hard copy / photocopy not acceptable): Graduates from Nagoya University, Graduate School of Medicine do not have to submit this certificate.
- ※(4) Transcript (1 original copy): It must be officially sealed by the most recent graduating university or college. Graduates from Nagoya University, Graduate School of Medicine do not have to submit this transcript.
- (5) Admission Ticket for the exam • Photograph Card (prescribed form)
- (6) Photograph (2 copies) :Attach each photograph (4cm×3cm, upper body, bareheaded, front face, taken within the last 3 months) to the Application form for Admission and Curriculum Vitae (1) and the Photograph Card (5).
- (7) Envelope for Reply (3 pieces):
  - a. One to send the Admission Ticket for the Examination and One to send pass-fail notification: prescribed envelopes (small size) with clearly self-addressed, signed and stamped equivalent with 354 yen (as an express mail charge)
  - b. One for notification of entrance procedure: prescribed envelope (33cm×24cm) with clearly self-addressed, signed and stamped equivalent with 510 yen
- (8) A Copy of Passport: Applicants without Japanese nationality must submit a photocopy the page of their valid passport showing the passport number and the applicant's photograph.  
A Copy of Residence Card: Those applicants who are currently residing in Japan must also submit a photocopy of their Residence Card, both sides printing.  
A Resident Record (Jumin-hyo): This is for those applicants currently residing in Japan; This certificate must include your visa status, and is available at your local ward/city office. If you are unable to obtain Residence Card, please contact the Admission Office of Graduate School of Medicine.
- (9) Application Fee: 30,000 Japanese Yen is required (non-refundable). For the application fee, please refer to page 20, and pay at a convenience store or by credit card. After receiving at the convenience store or paying by credit card, attach the “Certificate of Storage” printed by yourself to the designated space below “Curriculum Vitae”. Applicants who will receive a Master’s degree in March, 2025 from Nagoya University Graduate School of Medicine and proceed to the Doctoral Program or who currently study under a Japanese Government (MEXT) Scholarship do not need to pay this fee. Applicants studying under a Japanese Government (MEXT) Scholarship must

submit a MEXT Scholar Certificate as one of your application documents.

(10) Declaration of applicable specific categories (prescribed form): Refer to the attached form1(both sides printing).

This form must be submitted by all candidates, even if they are not applicable.

※ For non-English documents, the document-issuing institution or authority must provide a corresponding English translation of the original language and authentication thereof. If the issuing institution or authority does not provide such a service, the documents must be translated and verified by an outside translation provider and then authenticated by the institution or authority. If this applies, be sure to submit both the original documents and the authenticated translations.

※ Generative AI tools must not be used in any required application documents.



## 出願資格(6)④～(8)により出願する者について

1. 出願資格(6)④～(8)により出願する者は、次の①及び②の要件を満たす者であること。

① 出願時において、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。

② 学術論文、研究発表等により修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者。

2. 出願資格審査について

出願資格(6)④～(8)により出願する者は、出願資格の有無についてあらかじめ医学部・医学系研究科学務課大学院係に照会し、所定の用紙を第1回目出願者は2024年4月26日(金)までに、第2回目出願者は2024年10月11日(金)までに同係へ提出又は郵送(書留郵便で封筒の表に「大学院資格審査申請」と朱書)すること。

本研究科で出願資格審査を実施(必要に応じ面接)した結果は、第1回目出願者には2024年5月24日(金)に、第2回目出願者には2024年11月7日(木)に本人あてに通知する。

3. 提出書類について

1) 出願資格(6)④により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 卒業証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ③ 成績証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ④ 学歴・研究歴証明書(所定用紙)
- ⑤ 研究成果報告書(所定用紙)
- ⑥ 論文、研究発表等の写し

2) 出願資格(7)により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 卒業証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ③ 成績証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ④ 志願理由書(所定用紙)

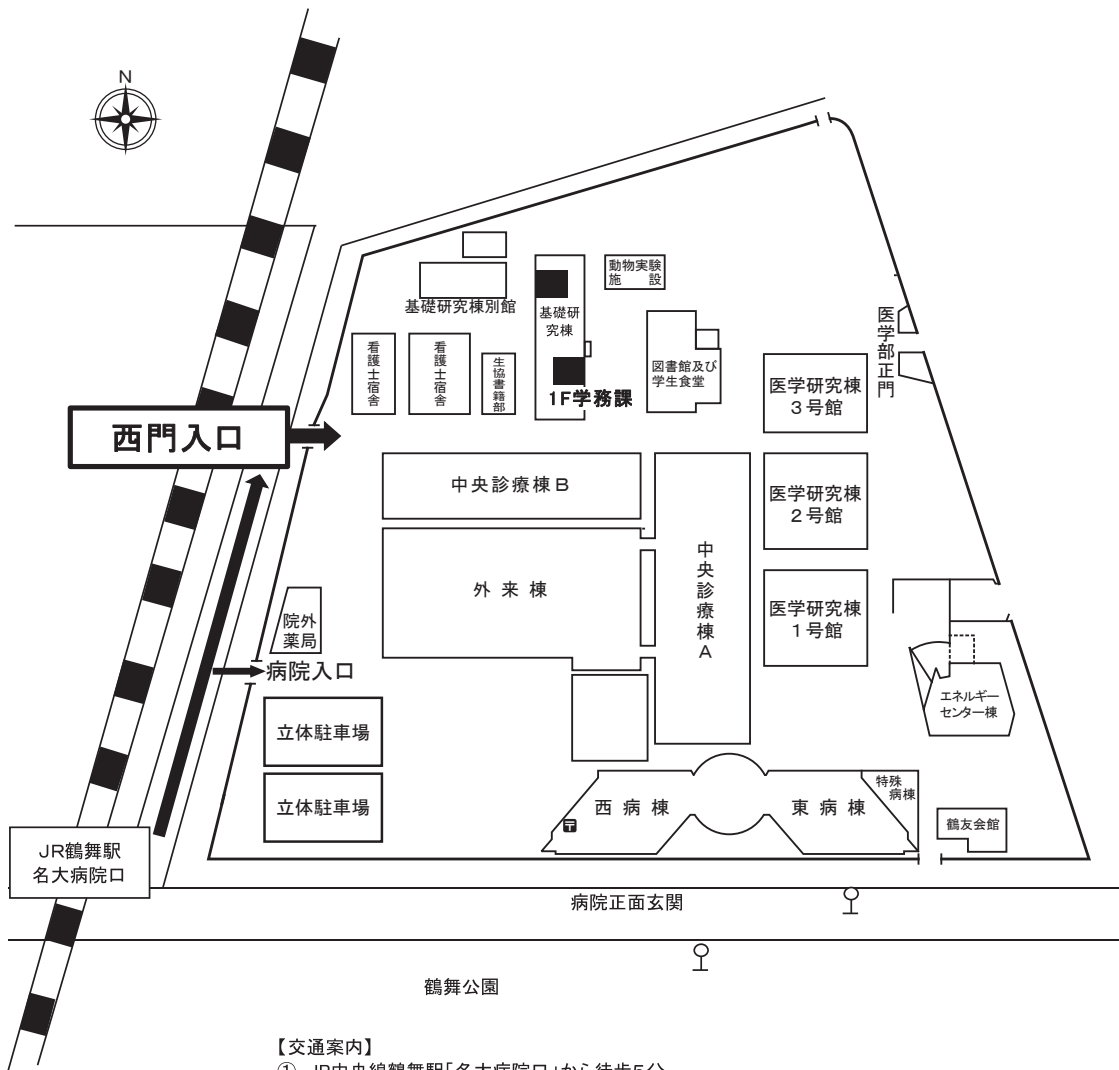
3) 出願資格(8)により出願する者

- ① 出願資格審査願(所定用紙)
- ② 卒業(修了)証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ③ 成績証明書(出身大学長等が作成したもの。コピー不可)
- ④ 学歴・研究歴証明書(所定用紙)
- ⑤ 勤務先等での業務内容等を記載した経歴書
- ⑥ 研究成果報告書(所定用紙)
- ⑦ 論文、研究発表等の写し
- ⑧ 本研究科の受入教員による説明書  
(医、歯、薬、獣医学を18年の課程で修了した者と同等以上の学力があることを明記したもの)

## Preliminary Screening of Eligibility

1. Candidates applying under Eligibility Requirement (6) ④, (7), (8) must meet both of the following conditions:
  - (1) At the time of the application, the applicant must have either graduated from a Japanese university / college or completed a course of 16 years of regular curricular studies in another country, followed by research for at least 2 years at a university or research institute.
  - (2) The applicant needs to have published research papers or books or made research presentations recognized as the equivalent with or superior to a master's thesis.
2. Those who apply under the category of Eligibility Requirement (6) ④, (7), (8) should ask about the eligibility at the Administration Office of Graduate School of Medicine and submit in person or send together with required documents(described bellow)by April 26,2024(Fri) (The first time), October 11,2024 (Fri)(The second time). In case of mailing, please send by registered mail written in red ink, "Application for Preliminary Screening" on the front of the envelope. During the process of preliminary screening, it is possible that the applicant may be requested to interview. Result of the Preliminary Screening will be sent to the applicants by May 24,2024(Fri) (The first time), November 7,2024 (Thu)(The second time).
3. Required Documents
  - (1) Candidates applying under the category of Eligibility Requirement (6) ④
    - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
    - b. Certificate of graduation (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
    - c. Academic transcript (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
    - d. Certificate of Academic Activities / Research Activities (prescribed form)
    - e. Report of Research Achievements (prescribed form)
    - f. Each copy of published research papers, books and research presentations
  - (2) Candidates applying under the Category of Eligibility Requirement (7)
    - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
    - b. Certificate of graduation (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
    - c. Academic transcript (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
    - d. Purpose of Application (prescribed form)
  - (3) Candidates applying under the category of Eligibility Requirement (8)
    - a. Request for Preliminary Screening of Eligibility (prescribed form)
    - b. Certificate of graduation (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
    - c. Academic transcript (issued by the principal/dean/etc. of the school attended, no copies allowed)
    - d. Certificate of Academic Activities / Research Activities (prescribed form)
    - e. Resume of Carrier including your employment record and type of work

- f. Report of Research Achievements (prescribed form)
- g. Each copy of published research papers, books and research presentations
- h. Written explanation from prospective advisor (for persons having scholastic ability equivalent to or higher than that of persons who have graduated from an 18-year curriculum in medicine, dentistry, pharmacy or veterinary medicine.)



【交通案内】

- ① JR中央線鶴舞駅「名大病院口」から徒歩5分
- ② 地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」から徒歩10分
- ③ 市バス栄から栄⑩系統「妙見町」行きで「名大病院」下車